

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街						
重点課題	2	多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり						
施策の基本方針								
市民の心豊かで健やかな生活を支援するため、街のいたるところで文化芸術を楽しみ、実践し、発信できる環境づくりを推進するとともに、誰もが気軽にスポーツを楽しみ、健康づくりを行うための支援を行います。また、冬季スポーツを振興するため、通年型のカーリング場を整備するとともに、アジア冬季競技大会の開催に向けた取り組みなど、冬の国際スポーツ大会の誘致を進めます。								
計画事業費の執行状況								
施策番号	事業名	計画事業費	事業費(単位:千円)				合計	進捗率(%)
			23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)		
施策1 市民が多彩な文化芸術に親しむとともに、自ら作り上げる文化活動の振興								
	優れた演劇公演の実施	42,000	0	13,182	13,064	12,527	38,773	92.3
	500m美術館の整備	113,000	68,754	12,485	12,910	22,008	116,157	102.8
	さっぽろアートステージの開催	114,000	29,374	26,259	24,077	23,745	103,455	90.8
	札幌交響楽団への補助	—	160,000	160,000	160,000	160,000	640,000	—
	Kitaraファーストコンサートの実施【再掲】	92,000	23,223	22,062	20,959	19,911	86,155	93.6
	子どものミュージカル鑑賞事業の拡充【再掲】	2,000	0	558	2,423	2,509	5,490	274.5
	子どもの美術体験事業の拡充【再掲】	10,000	2,500	2,375	2,256	2,143	9,274	92.7
	次世代型博物館計画の策定	23,000	0	4,966	5,241	2,647	12,854	55.9
	「(仮称)古代の里」の整備	480,000	10,021	195,373	49,365	52,513	307,272	64.0
	埋蔵文化財センター展示室の更新	24,000	3,304	4,577	11,025	0	18,906	78.8
施策2 スポーツを楽しむ環境づくりと健康づくりの推進								
	地域の健康づくり推進事業	12,000	0	3,202	1,734	3,416	8,352	69.6
	地域スポーツにぎわい促進事業	12,000	0	2,557	441	51	3,049	25.4
	中央体育館改築事業	—	2,625	3,057	42,966	0	48,648	—
施策3 ウィンタースポーツの活性化								
	カーリング場建設事業	1,770,000	763,920	955,835	0	0	1,719,755	97.2
	カーリング普及事業	46,000	0	28,202	28,140	7,020	63,362	137.7
	ウィンタースポーツ活性化事業	58,000	15,236	16,763	12,782	11,898	56,679	97.7
	札幌らしい特色ある学校教育推進事業【再掲】	36,000	6,499	5,663	7,839	10,703	30,704	85.3
	スポーツツーリズム推進事業	15,000	0	1,242	2,463	1,612	5,317	35.4
	アジア冬季大会施設機能保全事業	4,000	0	0	0	0	0	0.0
重点課題合計		2,853,000	1,085,456	1,458,358	397,685	332,703	3,274,202	114.8

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街					
重点課題	2	多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり					
達成目標の状況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策1 市民が多彩な文化芸術に親しむとともに、自ら作り上げる文化活動の振興							
優れた演劇公演の実施							
1 公演数(累計)		—	—	98公演	190公演	299公演	84公演
500m美術館の整備							
2 展示替え回数		1回	2回	4回	4回	4回	4回
さっぽろアートステージの開催							
3 さっぽろアートステージの開催		1回	1回	1回	1回	1回	現状維持
札幌交響楽団への補助							
4 公演への観客数(市内)		121,353人	124,332人	111,666人	111,382人	114,487人	125,000人
Kitaraファーストコンサートの実施【再掲】							
5 児童の参加率		96.3%	96.0%	98.2%	97.3%	97.3%	現状維持
子どものミュージカル鑑賞事業の拡充【再掲】							
6 希望した児童の鑑賞者の割合		91.9%	91.2%	91.8%	100%	100%	100%
子どもの美術体験事業の拡充【再掲】							
7 おとどけアート事業実施校数		3校	3校	3校	3校	4校	現状維持
8 ハロー！ミュージアム事業実施校数		82校	160校	182校	175校	202校	202校
次世代型博物館計画の策定							
9 次世代型博物館計画の策定		—	検討	検討	検討	策定	策定
「(仮称)古代の里」の整備							
10 遺跡公園整備の基本計画策定		—	検討	検討	検討	策定	策定
埋蔵文化財センター展示室の更新							
11 展示室更新整備		—	—	—	完了	—	完了 (25年度)

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街					
重点課題	2	多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり					
達成目標の状況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策2 スポーツを楽しむ環境づくりと健康づくりの推進							
地域の健康づくり推進事業							
12 健康づくりの人材登録数		—	—	29人	56人	656人	580人
地域スポーツにぎわい促進事業							
13 地域スポーツ活動人数		657,356人	659,897人	657,933人	626,598人	615,205人	780,000人
14 (仮称)さっぽろスポーツデーに参画する地域スポーツ団体数		—	未実施	未実施	10団体	2団体	55団体
中央体育館改築事業							
15 建設工事の着工		—	未着工	未着工	未着工	未着工	着工
施策3 ウィンタースポーツの活性化							
カーリング場建設事業							
16 大規模な大会の開催		—	—	3大会	1大会	1大会	開催の決定
17 カーリング一般開放利用者数		約2,300人	—	17,951人	38,747人	44,200人	40,000人
カーリング普及事業							
18 体験会、教室等の利用者数(累計)		—	未実施	3,426人	8,639人	10,415人	3,000人
ウィンタースポーツ活性化事業							
19 中学校スキー学習実施校数		36校	67校	88校	91校	93校	85校
20 大通公園を活用したイベントにおける来場者数		23,312人	5,056人	25,290人	33,899人	35,212人	35,000人
札幌らしい特色ある学校教育推進事業【再掲】							
21 農業体験を実施した小中学校数		10校	20校	30校	30校	30校	30校
スポーツツーリズム推進事業							
22 展示会ブース出展および見学ツアー開催回数(累計)		—	なし	4回	8回	12回	12回
アジア冬季大会施設機能保全事業							
23 リニューアル工事着工施設数		—	0施設	0施設	0施設	1施設	2施設

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街					
重点課題	2	多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり					
成果指標の動向							
成果指標 実績値の推移に係る検証	(現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目標値)	
市民意識・行動指標							
80	文化芸術活動を行った人の割合	37.9% (22年度)	49.3% (23年度)	50.2% (24年度)	54.8% (25年度)	55.2% (26年度)	40% (26年度)
年々実績値が上昇してきており、その背景には、これまで実施してきた環境整備や活動支援などの文化芸術施策が徐々に実を結んできていると考えられる。							
81	市民による文化財施設の認知度	— (22年度)	88.6% (23年度)	89.6% (24年度)	88.7% (25年度)	85.9% (26年度)	30% (26年度)
目標値の設定にあたっては、「平成19年度第1回市民アンケート」の見学実績を参考に行い、見学実績と認知度は概ね近い値になると見込んだが、大きく乖離する結果となった。							
82	週に1回以上スポーツ(運動)を実施する人の割合	35.4% (22年度)	38.5% (23年度)	41.2% (24年度)	42.1% (25年度)	45.0% (26年度)	50% (26年度)
アンケート結果では、個人で気軽にできる種目の実施率が継続して高い傾向にあるが、新規でスポーツを実施する人が伸び悩んでいる。引き続き、大規模スポーツイベントの開催、その他ソフト・ハード両面での環境整備を進め、スポーツを始めるきっかけ作りを行う必要がある。							
83	直接スポーツ観戦をする人の割合	42.8% (22年度)	43.2% (23年度)	42.8% (24年度)	46.9% (25年度)	44.2% (26年度)	50% (26年度)
プロ野球、マラソンの観戦率が高いが実績値は横ばいとなっており、プロスポーツチームの成績や、直接観戦する大規模スポーツイベントが少なかったことが要因にあると考えられる。「プロスポネットSAPORO」の効果的な活用や、大規模スポーツイベントの継続的な誘致・開催を進めていく必要がある。							
84	ウインタースポーツをする人の割合	11.3% (22年度)	11.1% (23年度)	11.7% (24年度)	13.8% (25年度)	12.6% (26年度)	20% (26年度)
平成18年度以降減少傾向にあったが、平成24年度から増加に転じており、26年度はスノーボードの実施率が上昇した。実施率が上昇した種目については、オリンピック選手等の活躍が良い影響を与えていると考えられる。							
社会成果指標							
85	札幌市内で開催された文化芸術イベント数	8,783件 (21年度)	9,390件 (23年度)	9,078件 (24年度)	9,069件 (25年度)	8,018件 (26年度)	9,600件 (26年度)
26年度はここ数年間の中で最も低調となり、22年度の計画値と比べても減少(8.7%程度)した。主な要因としては、26年度に観光文化情報ステーションのリニューアルにより、利用方法について混乱が生じた可能性がある。今後、利用方法などをさらに積極的に情報発信していく必要がある。							
86	健康づくり応援企業・店舗数(累計)	2,015件 (22年度)	2,047件 (23年度)	2,192件 (24年度)	2,241件 (25年度)	2,317件 (26年度)	3,000件 (26年度)
各業種別団体への登録呼びかけ、広報等により、件数は徐々に増加している。計画期間中に目標値の達成はできなかったが、今後も増加が見込まれる。平成27年度からは登録件数の方に着目せず、登録企業と協働で市民の健康づくりのため事業展開ができることを目標に、事業の見直しを検討予定							

注: 番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街
重点課題	2	多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり
事業実績、評価、今後の取り組み等		
施策1	市民が多彩な文化芸術に親しむとともに、自ら作り上げる文化活動の振興	
26年度の主な取組内容(実績)		
	(仮称)札幌博物館基本計画の策定。	11月を文化月間と位置づけ、複合的文化事業(さっぽろアートステージ)を開催。
	札幌交響楽団運営費への補助を実施。	小学6年生を対象にKitaraでオーケストラ演奏の鑑賞・体験機会を提供(観賞者数:208校、15,243名)。
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【さっぽろアートステージの開催】市内各所で舞台芸術・音楽・美術などの文化芸術イベントを行ったことにより、市民が文化や芸術に触れ、親しむことのできる機会を生み出すことに貢献した。 【Kitaraファーストコンサートの実施】全小学校の6年生がKitaraでコンサートを鑑賞することで、公演鑑賞のマナーを習得するとともに、子どもたちが優れた文化芸術に触れて、創造性を育むことに繋がった。		
施策2	スポーツを楽しむ環境づくりと健康づくりの推進	
26年度の主な取組内容(実績)		
	世代や競技レベルに捉われず、地域住民が気軽に参加できるスポーツイベント「さっぽろ地域スポーツデー」を開催。	新中央体育館の計画を含む北4西6周辺地区再開発事業について、都市計画決定を行った。
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【地域の健康づくり推進事業】「健康づくり応援企業・店舗数」の件数は、各業種別団体への登録呼びかけ、広報等により徐々に増加しているが、計画期間中に目標値の達成には至らなかった。		
施策3	ウィンタースポーツの活性化	
26年度の主な取組内容(実績)		
	月寒体育館屋根改修工事を実施。	カーリングの体験型普及事業の実施。
	プロスポーツチーム等と連携した道外開催試合での札幌PRの実施。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【カーリング普及事業】平成26年度は、初心者への技術指導と、子ども向けの指導プログラムを実施したが、当初の目標値である利用者数(累計)3,000人を3.4倍以上も上回っており、利用者のニーズにあった事業展開ができていると評価している。		
協働の状況		
【地域の健康づくり推進事業】ウォーキングマップ作成については、市民参加のワークショップを開催。その後の啓発も市民との協働で実施。		
【ウィンタースポーツ活性化事業】各種イベント等について、企業からの資金協力、各種団体や大学からの人材協力、情報協力を得ている。		
【スポーツツーリズム推進事業】プロスポネットSAPPOROを活用し、プロスポーツチームとの協力体制を構築。		